

## 記者発表資料

### 平成20年度 国土交通省熊本県関係の補正予算(直轄)の概要

平成20年度補正予算については、平成20年発生した台風や豪雨等による被害の早期復旧や、平成20年8月に「安心実現のための緊急総合対策」が取りまとめられたことを受け、緊急性や政策効果の高い施策に予算が計上されたところ。

熊本県関係においても、防災対策等の緊急的に必要な事業について、重点的かつ効率的な予算が配分されました。

※熊本県関係の補正予算総額は、  
**事業費で約35億円**

※営繕関係は含まれていません

※災害復旧等は含まれていません

平成20年10月16日

国土交通省

問い合わせ先

河川関係

白川 熊本河川国道事務所 096-382-1111 副所長 加治 (内線 204)  
球磨川 八代河川国道事務所 0965-32-4135 副所長 鶴崎 (内線 204)  
川辺川 川辺川ダム砂防事務所 0968-23-3174 副所長 坂元 (内線 204)

道路関係

熊本河川国道事務所 096-382-1111 副所長 丸久 (内線 205)  
八代河川国道事務所 0965-32-4135 副所長 菅 (内線 205)

港湾・空港関係

熊本港湾・空港整備事務所 096-357-0222 副所長 田中 (内線 6912)

平成20年度補正予算額(直轄事業)

単位:百万円

事業区分	事務所名	平成20年度 当初予算	平成20年度 補正予算	計
河川改修事業関係	熊本河川国道事務所	4,400	85	4,485
	八代河川国道事務所	2,352	115	2,467
砂防事業関係	川辺川ダム砂防事務所	576	230	806
道路事業関係	熊本河川国道事務所	14,576	2,276	16,852
	八代河川国道事務所	8,220	300	8,520
港湾・空港事業関係	熊本港湾空港事務所	3,390	500	3,890
計		33,514	3,506	37,020

※営繕費関係を除く

※災害復旧費関係を除く

熊本県における主な事業箇所 (直轄事業)

【河川事業関係】 (単位:百万円)

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	球磨川【河川改修事業】 熊本県八代市合志野地先	八代市	水害等災害防止	浸水被害の軽減	115
直轄	白川【河川改修事業】 熊本県熊本市子飼地先	熊本市	水害等災害防止	浸水被害の軽減	85

【砂防事業関係】 (単位:百万円)

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	球磨川【砂防事業】 川辺川	八代市、五木村	砂防えん堤等の整備	土砂災害の防止	230

【道路事業関係】 (単位:百万円)

区分	上段:路線名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	九州横断自動車道【地域連携推進事業】 嘉島～矢部	嘉島町、益城町、御船町、山都町	緊急輸送道路の新設	国道218号の代替道路としての災害時の緊急輸送道路の早期確保	950
直轄	国道3号【地域連携推進事業】 芦北出水道路	芦北町	緊急輸送道路の改築	国道3号の代替道路としての災害時の緊急輸送道路の早期確保	300
直轄	国道3号【地域連携推進事業】 植木バイパス	鹿本郡植木町、熊本市	緊急輸送道路の改築	国道3号の代替道路としての災害時の緊急輸送道路の早期確保	42
直轄	国道3号【交通円滑化事業】 熊本北バイパス	熊本市	緊急輸送道路の改築	国道3号の代替道路としての災害時の緊急輸送道路の早期確保	10
直轄	国道57号【地域連携推進事業】 熊本宇土道路	熊本市、宇土市	緊急輸送道路の改築	国道57号の代替道路としての災害時の緊急輸送道路の早期確保	300
直轄	国道3号【地域連携推進事業】 松橋バイパス	宇土市、宇城市	緊急輸送道路の改築	国道3号の代替道路としての災害時の緊急輸送道路の早期確保	47
直轄	国道57号【交通円滑化事業】 立野拡幅	南阿蘇村、大津町	緊急輸送道路の改築	国道57号の緊急輸送道路としての安全性・信頼性の早期確保	273
直轄	国道57号【交通円滑化事業】 瀬田拡幅	大津町	緊急輸送道路の改築	国道57号の緊急輸送道路としての安全性・信頼性の早期確保	60
直轄	国道208号【地域連携推進事業】 玉名バイパス	玉名市	緊急輸送道路の改築	国道208号の代替道路としての災害時の緊急輸送道路の早期確保	28
直轄	国道3号【道路維持修繕】 山鹿市～水俣市	山鹿市～水俣市	道路構造物保全対策	道路構造物保全による安全性確保	160
直轄	国道57号【道路維持修繕】 阿蘇市一の宮町～宇土市	阿蘇市一の宮町～宇土市	防災対策	防災対策による安全性確保	100
直轄	国道57号【道路維持修繕】 阿蘇市～宇土市	阿蘇市～宇土市	道路構造物保全対策	道路構造物保全による安全性確保	160
直轄	国道3号【交通安全施設等整備事業】 敷川内歩道整備	八代市	歩道整備	安全な歩行空間の確保	24
直轄	国道3号【交通安全施設等整備事業】 津奈木歩道整備	葦北郡津奈木町	歩道整備	安全な歩行空間の確保	18
直轄	国道208号【交通安全施設等整備事業】 本村歩道整備	荒尾市	歩道整備	安全な歩行空間の確保	24
直轄	国道3号【交通安全施設等整備事業】 下益城郡富合町	下益城郡富合町	道路附属物設置	交通安全の確保	60
直轄	国道57号【交通安全施設等整備事業】 宇土市	宇土市	道路附属物設置	交通安全の確保	20

【港湾・空港事業関係】 (単位:百万円)

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	八代港【直轄港湾改修事業】 外港地区	八代市	多目的国際ターミナルの整備	港湾の安全性向上	300
直轄	熊本港【直轄港湾改修事業】 夢咲島地区	熊本市	国内物流ターミナルの整備	港湾の安全性向上	200

# 参 考 资 料

# 【1. 安全な国土・危機管理の充実】

## 近年の出水への緊急的対応

～ 中流部改修事業(合志野地区)～

### 1. 概要

球磨川中流部は、その殆どが山間狭隘部であり、川沿いの限られた平地で人々が生活を営んでおり、出水の度に浸水被害を被るため、早急な河川改修が求められています。

当地区も、球磨川中流部に位置し、H.W.Lより2m以上低いため出水のたびに浸水する地域です。近年でも幾度となく浸水被害が発生しており、平成5年8月出水では15戸の浸水被害が生じたほか、平成16、17、18年度の出水においても交通の大動脈である国道219号が通行不能となるなど、多くの被害が発生しているため、今回、補正予算の充当により、治水効果の早期発現を図るものです。

場所： 八代市坂本町<sup>おうしの</sup>合志野地先

諸元： 築堤護岸整備等

平成20年度 補正

事業着手

平成11年度



合志野地区浸水状況 (平成18年7月出水 梅雨前線)



### 2. 平成20年度補正予算での整備内容

築堤護岸工事を実施します。

### 3. 整備効果

築堤護岸を実施することにより、近年頻発している洪水の再度災害防止を図るものである。

# 【1. 安全な国土・危機管理の充実】

## 白川熊本市街部を重点的に整備

～ 緊急対策特定区間 ～

### 1. 概要

県都熊本市の中心市街部を流れる白川は、昭和55年、平成2年と度々氾濫を繰り返し、洪水に対する安全度が非常に低い河川であります。

このことから、洪水が氾濫すると被害が特に大きい区間である八城橋～龍神橋間（10.5km）を緊急対策特定区間に設定して、平成2年7月規模の洪水を安全に流下させることを目標として、平成15年から堤防の整備、橋梁の改築等、重点的に整備を進めています。今回、補正予算の充当により、整備の促進を図るものです。

場所： 熊本市<sup>こかい</sup>子飼地区

諸元： 築堤等

平成20年度 補正

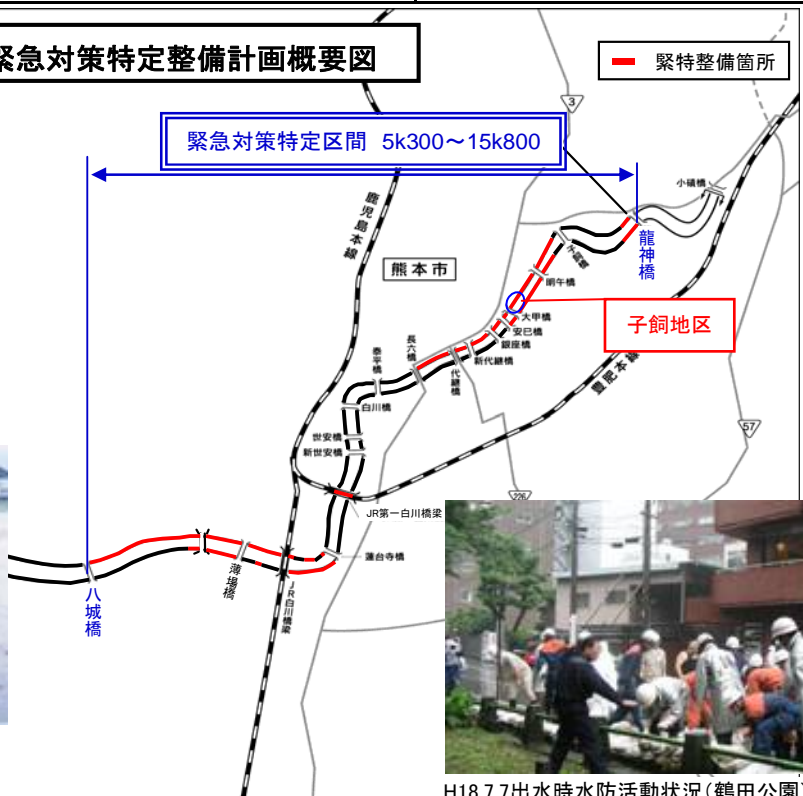
事業着手

平成15年度



H27.2出水状況（JR白川第一橋梁）

### 緊急対策特定整備計画概要図



H18.7.7出水時水防活動状況（鶴田公園）

### 2. 平成20年度補正予算での整備内容

熊本市子飼地区の築堤工事等を実施します。

### 3. 整備効果

当該区間の整備により、昭和55年8月、平成2年7月規模の洪水（概ね2,000m<sup>3</sup>/s）を安全に流下させます。

# 【1. 安全な国土・危機管理の充実】

## 近年の出水への緊急的対応 ～ 球磨川水系川辺川 直轄砂防事業 ～

<p>1. 概要</p> <p>球磨川水系川辺川では平成16年以降の出水等により流域内で山腹崩壊、河岸崩壊、生活道路寸断等の被害が繰り返し発生しています。</p> <p>このような中、特に近年の出水等により被害拡大の恐れが高い縦木地区、椎原地区において、下流保全施設の土石流被害危険性の早期解消を図るため、補正予算の充当により砂防えん堤工事を実施するものです。</p> <p>場所： 八代市泉町 <sup>いずみまち もみぎ</sup> 縦木地先、八代市泉町 <sup>いずみまち しいはる</sup> 椎原地先</p> <p>諸元： 砂防えん堤</p>	平成20年度 補正
	事業着手

### 位置図

### 椎原地区

2. 平成20年度補正予算での整備内容  
縦木地区及び椎原地区において砂防えん堤工事を実施します。

3. 整備効果  
土石流危険渓流下流における保全対象施設への土石流被害対策が当初計画より1年早まることにより、早急な地域の安全と安心を確保することができます。

# 【1. 安全な国土・危機管理の充実】

## 九州横断自動車道 延岡線 嘉島JCT～矢部

～ 地域間の交流・連携を推進する ～

### 1. 概要

九州横断自動車道延岡線は、熊本市の南に位置する御船町を起点とし、宮崎県延岡市に至る全延長約95kmの高速自動車国道で、九州縦貫自動車道と東九州自動車道を結ぶ循環型高速交通ネットワークの形成に大きく貢献する道路です。

このうち嘉島JCT～矢部間L=23kmは、新直轄方式で事業を進めており、平成20年度も引き続き早期供用に向け、事業を強力に推進していきます。

場所： くまもとけんかみましきぐんみふねまち くまもとけんかみましきぐんやまとちょう  
熊本県上益城郡御船町～熊本県上益城郡山都町

諸元： L=23km、W=12m(暫定2車線)

平成20年度 補正

事業着手

平成15年度

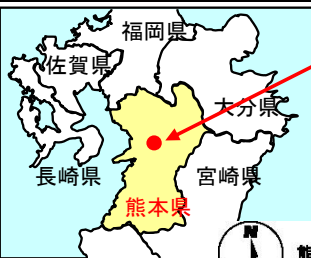
※事業着手は、新直轄方式に移行した年度を示す。

完成予定

-

全体事業費

約62,300百万円



九州横断自動車道延岡線  
嘉島JCT～矢部

### 九州横断自動車道延岡線(嘉島JCT～矢部)

L=23.0km



### 2. 平成20年度補正予算での整備内容

・八丁第二橋、八勢川橋工事用道路ならびに北中島橋下部工工事等に着手することで事業推進を図ります。

### 3. 整備効果

・熊本市と山都町間の所要時間が大幅に短縮されることにより、地域住民の生活圏の拡大や地域間の交流・連携が盛んになります。

# 【1. 安全な国土・危機管理の充実】

## 国道3号 あしきたいずみどうろ 芦北出水道路 ～ 芦北IC～出水IC間の整備推進 ～

<p><b>1. 概要</b>          国道3号芦北出水道路は、南九州西回り自動車道の一部区間として計画され、芦北町花岡から津奈木町をほぼ南北に縦断し、水俣市を経由して出水市下知識に至る延長29.6kmの道路である。          国道3号は、防災対策箇所を有することから、補正予算の充当により、芦北ICから津奈木IC間において工事に着手し、早期リダンダンシーの確保を図る。</p> <p><b>場所:</b> くまもと あしきたぐんあしきたまちはなおか かごしまけんいずみししもちしき          熊本県葦北郡芦北町花岡～鹿児島県出水市下知識</p> <p><b>諸元:</b> L=29.6km、W=20.5m</p>	<p>平成20年度 補正</p> <hr/> <p>事業着手</p> <p>平成 5 年度</p> <hr/> <p>全体事業費</p> <p>約 142,100百万円</p>
---	--



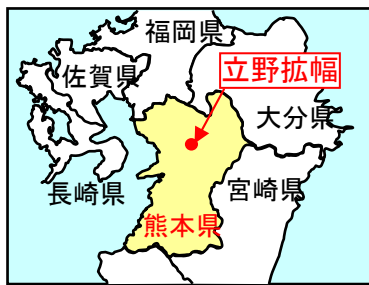
**2. 平成20年度補正予算での整備内容**  
 ・芦北IC～津奈木IC間の工事に着手。

**3. 整備効果**  
 ・国道3号は、防災対策箇所を有することから、補正予算の充当により、芦北ICから津奈木IC間の工事に着手し、早期リダンダンシーの確保を図る。

# 【1. 安全な国土・危機管理の充実】

## 国道57号 <sup>たての かくふく</sup>立野拡幅 ～ 阿蘇地域の緊急輸送道路としてのリダンダンシーの確保 ～

<p><b>1. 概要</b></p> <p>国道57号立野拡幅は、熊本県阿蘇郡南阿蘇村から熊本県菊池郡大津町に至る延長6.0kmの4車拡幅事業です。</p> <p>本計画道路は、緊急輸送道路に指定され、熊本・阿蘇を結ぶ重要な主要幹線道路であるにもかかわらず、渋滞要対策交差点を有し、GWやお盆などの観光期等には10Kmを超える渋滞が発生するなど、十分な機能を果たしていないため、4車拡幅事業の整備を促進し、早期の緊急輸送道路の確保を図ります。</p> <p>場所： 熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字立野字赤瀬～同郡大津町大字瀬田</p> <p>諸元： L=6.0km W=21.25m</p>	平成20年度 補正
	事業着手 昭和52年度
	完成予定 平成22年度 (部分供用・完成4車線)



▲ 本村橋下部工状況写真



▲立野地区改良工事状況



▲立野地区改良工事状況

### 2. 平成20年度補正予算での整備内容

本村地区における橋梁下部工工事を推進します。

### 3. 整備効果

観光シーズンにおける渋滞を緩和し、緊急輸送道路としての機能を確保します。

## 【安全な国土・危機管理の充実】

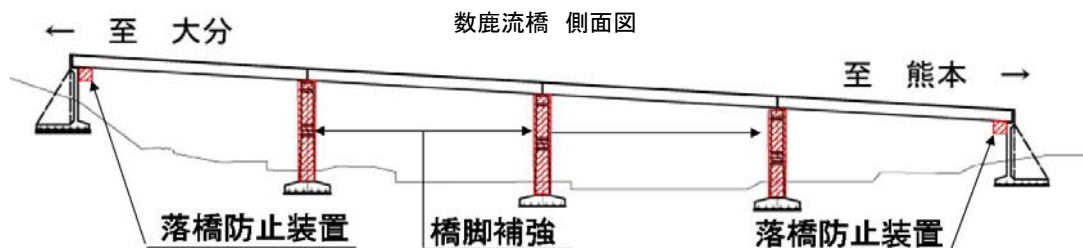
### 国道57号 数鹿流橋<sup>すがるばしきょうりょうほしゅう</sup>橋梁補修

～ 緊急輸送道路の確保 ～

<p>1. 概要</p> <p>国道57号は大分県大分市を起点とし長崎県長崎市に至る延長約330kmの九州中央部を横断する主要幹線道路であり、近接する県庁間の救援活動や支援物資を輸送する重要な路線で緊急輸送道路に指定されている。今年度実施した現地調査の結果、老朽橋であるため損傷が進行していることが明らかになった。</p> <p>平成20年度補正予算の充当により、劣化の著しい箇所について補修を行い、橋梁の長寿命化を図るもとともに早期に安全・円滑な道路交通を確保するものである。</p> <p>場所： 熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字立野<sup>あそ みなみあそむら たての</sup></p> <p>諸元： L=0. 125km、W=8. 7m</p>	平成20年度 補正
	事業着手
	平成20年度
	完成予定
	平成21年度
	全体事業費
	100百万円



▲数鹿流橋(全景)



### 2. 平成20年度補正予算での整備内容

- ・橋脚の巻立て補強及び落橋防止工を実施します。

### 3. 整備効果

- ・国道57号数鹿流橋の耐震性能を高め緊急輸送道路ネットワークの一部として重要な機能を果たします。

### 【3. 拠点都市の機能高度化】

#### 熊本港の整備促進

～ 特色ある地域経済の活性化を促進する多目的国際ターミナルの整備 ～

##### 1. 概要

熊本港は、約100万人の人口を有する熊本都市圏及び背後に立地する企業の物流拠点として重要な役割を担っていることから、多目的国際ターミナルの整備を行っています。平成20年度においても、安定した経済活動を支えるために、現在整備中の多目的国際ターミナルの機能が早期に発現されるよう、引き続き整備促進に取り組みます。

場所： 熊本県熊本市新港1丁目

諸元： 航路(-7.5m)

平成20年度(補正)

事業着手  
昭和 62 年度



2. 平成20年度の整備内容  
航路(-7.5m)の整備促進

3. 整備効果  
船舶の安全航行を確保

## 【6. 環黄海・東シナ海を中心とした国際交流基盤づくり】

ヤツシロ コウ ガイコウ チク タモクテキ コクサイ  
**八代港(外港地区)多目的国際ターミナル**  
 ～ 産業競争力を強化する多目的国際ターミナル整備 ～

### 1. 概要

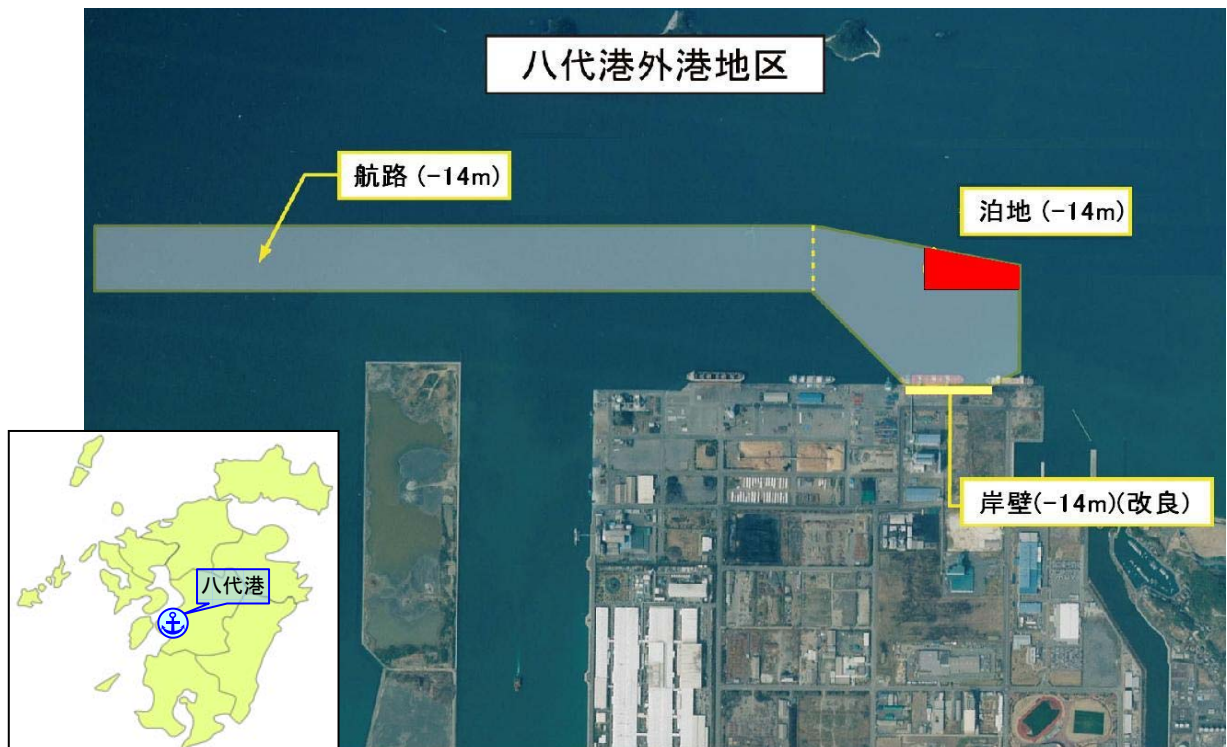
八代港は九州西部に位置し、熊本県域を越えた中九州の物流拠点として経済・産業活動に重要な役割を果たしています。しかしながら、ターミナルの施設性能を超えた大型船の入港による積載制限や県外他港からの二次輸送など、非効率な利用が恒常化しており、この課題解消によって輸送コストの削減を図るため、大型船対応の施設整備が求められています。この施設は現在の3万トンバースを5.5万トンバースに改良し、物流の効率・高度化を図り、地域産業の国際競争力確保を目指します。

場所： クマモトケン ヤツシロシ  
 熊本県八代市

諸元： 岸壁(-14m)(改良)、泊地(-14m)、航路(-14m)

平成20年度(補正)

事業着手  
 平成19年度



2. 平成20年度(補正)の整備内容  
 泊地(-14m)の整備促進を図る

### 3. 整備効果

- ・物流コストの低減による地域産業の国際競争力強化
- ・二酸化炭素削減、窒素酸化物削減による環境負荷の低減